

Night Session

食の安全・安心における遺伝毒性試験のかかわり 遺伝毒性試験はどのような寄与が可能か？

パネラー

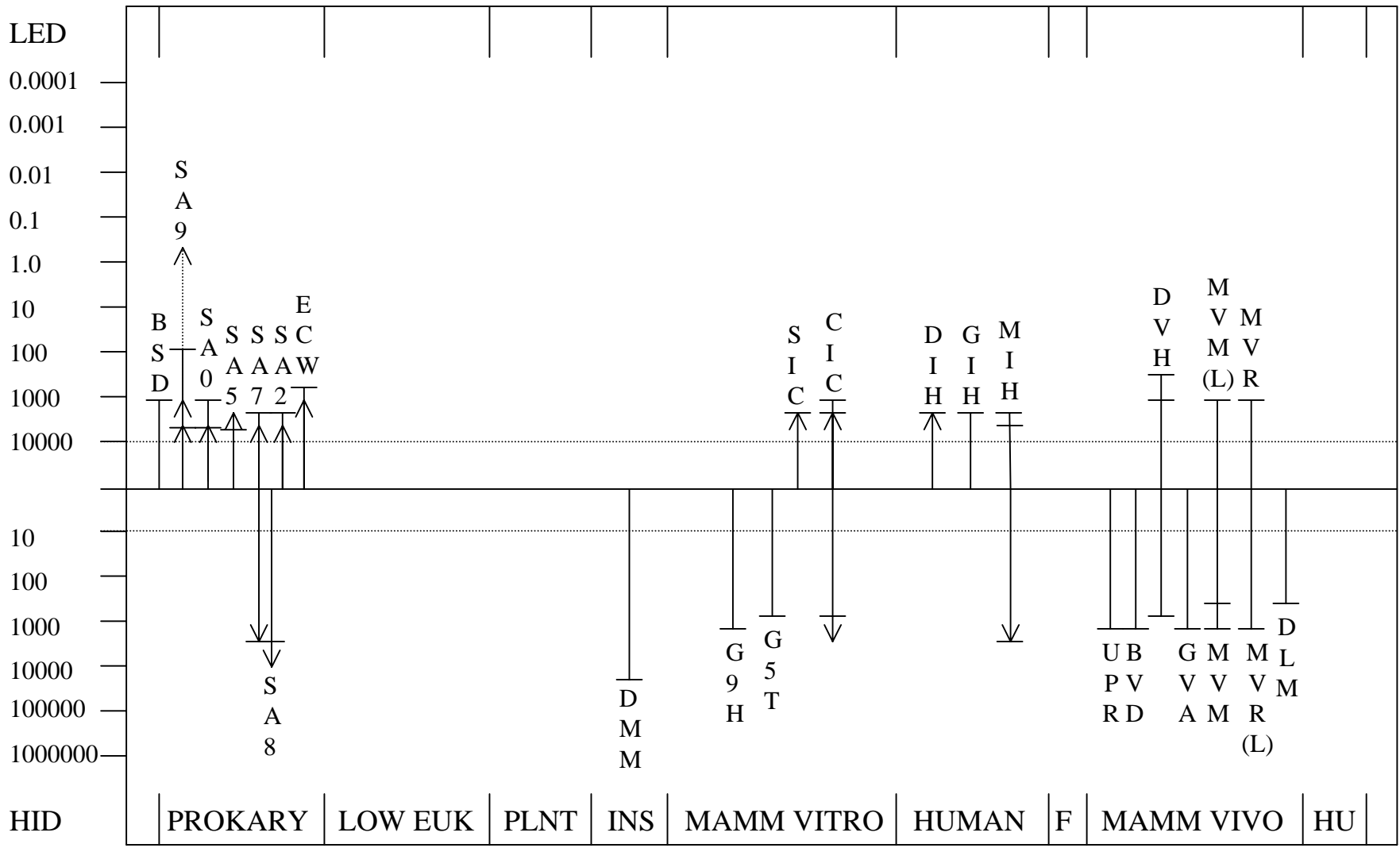
- 木下 光明 先生(内閣府食品安全委員会事務局評価課)
丈達 泰史 先生(内閣府食品安全委員会事務局評価課)
矢嶋 信浩 先生(カゴメ株式会社総合研究所
プロバイオティックス研究部)

コーディネーター: 林 真(国立衛研)
浅野(日東電工)

キーワード, キーフレーズ:

- 医薬品, 化学物質, 食品関連の評価における遺伝毒性, 変異原性
- 医薬品: ICH
- 化学物質: 化審法, 安衛法
- 食品関連: 食品安全委員会
- 食品安全委員会って何, 何をしてるの, 遺伝毒性は?
- 食品中の遺伝毒性
- 色素, 香料, その他
- コウジ酸, アゾ色素, アセタルデヒド
- 評価における遺伝毒性
- 定性的評価, 定量的評価(閾値論)
- 食品添加物
- 残留農薬
- 動物用医薬品
- 健康食品
- 食経験とは
- 木下さん, 丈達さんにとっての遺伝毒性とは
- 遺伝毒性のどこがわからない, 不明確な点は
- 遺伝毒性だけで規制は可能か(安衛法)

Genetic Activity Profile (GAP) of Kojic Acid



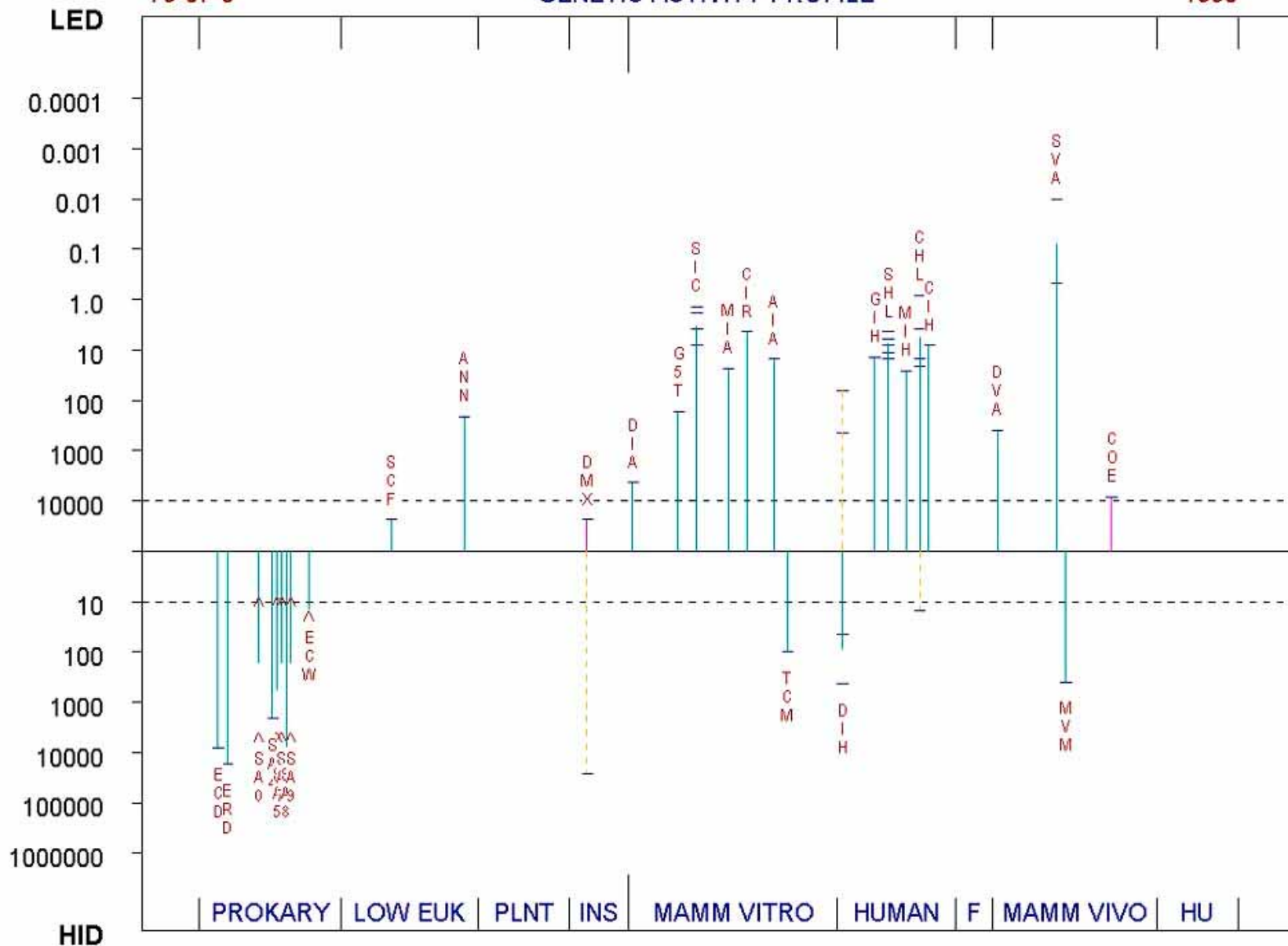
ACETALDEHYDE

75-07-0

GENETIC ACTIVITY PROFILE

IARC_V71

1998



IARC possible human carcinogen (group 2B: human - inadequate, animal - sufficient)